Clarion

取扱説明書

BLT570

CeNET Bluetooth®
インターフェース アダプター

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところ（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

保証書（別添）は、お買い求めの販売店で記入しますので、内容をご確認のうえ、後々のためこの取扱説明書とともに大切に保存してください。

目　次

はじめに

ご使用の前に 3
安全に正しくお使いいただくために 3
安全上のご注意 4
取付上のご注意 5
結線上のご注意 6
主な特長 7
取扱上のご注意 8
製品構成 9
結線方法 10
取付方法 11

本機でできること

本機でできること 12
故障かな？と思ったら 14
仕様 15
アフターサービスについて 15

ご使用の前に

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この説明書の表示では、製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警 告	⚠注 意
この表示を無視して、誤った使用をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った使用をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	⚠記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	❗記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

安全上のご注意

⚠警 告

●走行中、運転者は携帯電話機本体の操作をしない…

- 安全のため、運転者は走行中に携帯電話機本体の操作はしないでください。
- 運転中は電話をかけないでください。また、運転中に電話がかかってきたときには、必ず安全な場所に車を停車させてから受けてください。どうしても受けなければいけないときは、ハンズフリーで「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に車を停車させてからかけ直してください。

●走行中、運転者は携帯電話機の接続・取りはずしをしない…

運転者は走行中に携帯電話機と本機の接続、取りはずしをすると前方不注意となり事故の原因となります。必ず安全な場所に車を停車させてから操作してください。

●走行中、運転者は携帯電話機の画面(画像)を注視しない…

前方不注意となり事故の原因となります。必ず安全な場所に車を停車させてから操作してください。

●本機を分解したり、改造しない…

本機の分解、改造等は電波法で禁止されていますので絶対に行わないでください。
事故や火災、感電の原因となります。

■ 医療用電気機器近くでの取扱いについて

⚠警 告

●植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から本機を22cm以上離して使用する…

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

●自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医療用電気機器を使用されている場合には、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

■ 使用上のご注意

⚠注 意

●磁気カードなどを本機に近づけないでください…

キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカードなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

取付上のご注意

⚠警 告

●本機はDC12V車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車では使用しない…

火災や故障などの原因となります。

●取り付け作業前には、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す…

プラス⊕とマイナス⊖経路のショート事故による感電やけがの原因となります。

●本機を次のような場所に取り付けない…

- 前方の視界を妨げる場所
- ステアリング、シフトレバー、ブレーキペタルなどの運転操作を妨げる場所
- 同乗者に危険を及ぼす場所

交通事故やけがの原因となります。

●エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機の取り付けと配線をしない…

エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線すると交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。

⚠注 意

●雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、埃、油煙の多いところへは取り付けない…

本機に水や湿気、ほこり等が混入すると発煙や発火、故障の原因となることがあります。

●振動の多いところなど、確実に固定できないところには取り付けない…

本機が外れて、事故やケガの原因となることがあります。

●直射日光やヒーターの熱風などが直接当たるところや、本機の通風穴や放熱部をふさぐところには取り付けない…

本機の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。

結線上のご注意

⚠警 告

●本機の電源端子をバッテリーに直接接続する場合は、指定容量以上の電源コードを使用する…

指定容量に満たないコードを使用すると、電流容量をオーバーし、火災や感電の原因となることがあります。

●接続コード類の配線は高熱部を避けて行う…

コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。特にエンジンルーム内の配線には注意してください。

●コード類は、運転操作の妨げとならないようにテープなどでまとめておく…

ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。

●電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にしない…

電源コードの電流容量をオーバーし、火災や感電の原因となります。

⚠警 告

●接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープなどで絶縁する…

ショートにより火災・感電の原因となります。

⚠注 意

●指定された通りに接続する…

正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。

●コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで確実に固定する…

コード類が車体部分との接触により、すりきれてショートして、事故や火災の原因となることがあります。

●車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まないように配線する…

断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

■ 作業が終わったら

⚠警 告

●取り付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーンなどの電装品が元通り、正常に動作することを確かめる…

正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因となります。

主な特長

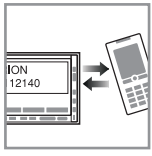
本機は、お客様のAV-Naviシステムを利用して携帯電話機のハンズフリー通話を可能にするCeNET Bluetoothインターフェースアダプターです。本機を接続したAV-Naviシステムでは、ダイヤル入力による発信、着信、および、電話帳登録をすることができます。

下記のBluetooth無線技術を用いたハンズフリー通話をお楽しみいただけます。

携帯電話機の登録
(ペアリング)

発信履歴/着信履歴

自動接続



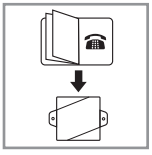
Bluetooth対応携帯電話機
(5台サポート)

電話番号表示

自動応答

発信/着信機能

電話帳の転送



エコーキャンセル/ノイズ低減

■ Bluetoothについて

- Bluetoothとは、携帯電話機やパソコンなどのBluetooth対応機器どうしを無線で通信する技術です。免許を必要としない2.4GHz帯の電波を使用し、機器間の距離が約10m以内であれば利用することができます。

  詳細については、次のWebサイトをご覧ください。www.bluetooth.com.

- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有物であり、クラリオン(株)は許可を受けて使用しています。

■ Bluetoothプロファイルについて

- 本機は、以下の機能に対応しております。

ハンズフリープロファイル(HFP)

- ハンズフリープロファイルとは、Bluetooth対応機器からハンズフリー通話するためのプロファイルです。本機は、このプロファイル使用して、Bluetooth対応携帯電話機でのハンズフリー通話が可能となります。

オブジェクトプッシュプロファイル(OPP)

- オブジェクトプッシュプロファイルとは、電話帳などを転送するためのプロファイルです。本機は、このプロファイル使用して、Bluetooth対応携帯電話機から電話帳を転送することができます。

取扱上のご注意

■ Bluetooth機器の取扱いについて・・・

•本機の分解、改造することは、法律により罰せられることがあります。

Bluetooth機器を使用される前にお読み下さい。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、アマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機能を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局及び、特定小電力無線局、アマチュア無線局 が運用されていないことを確認して下さい。
2. 万一、この機器から移動体識別用構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を移動するか又は、電波の発射を停止し、電波干渉を避けて下さい。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがおきたときは、次の連絡先へ問い合わせください。

連絡先:クラリオン株式会社
お客様相談室　TEL.　0120−112−140 (フリーダイヤル)
受付時間 : 9 : 00〜12 : 00、13 : 00〜17 : 30
(土・日・祝祭日を除く)　285-2014-00

■ ハンズフリー通話について・・・

•通話中は、ダッシュボードやマイク受音部に触れたり、周囲に雑音があると、うまく会話できないことがあります。通話中は、車の窓を閉めエアコンの風量を下げるなど、できるだけ静かな状態でご使用ください。
•通話中は、正面を向いて少し大きめの声でお話しください。
•会話の相手もハンズフリー通話の場合、ハウリングを起こす可能性があります。
•通話回線の状況により通話が一時的に途切れることがありますが、異常ではありません。

■ サポートしているBluetooth対応携帯電話機について・・・

• ご使用のBluetooth対応携帯電話機のバージョンが、Bluetooth1.1、1.2準拠していること。また、下記のBluetooth機能をサポートしているかご確認ください。

ハンズフリープロファイル(HFP)
オブジェクトプッシュプロファイル(OPP)

ご注意

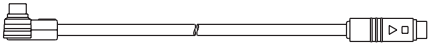
• すべてのBluetooth対応携帯電話機との互換性および接続性は保証しておりません。携帯電話機によっては、本機の機能が一部使えない場合があります。
• 接続可能なBluetooth対応携帯電話機については、クラリオンのホームページをご覧ください。また、お買い求めの販売店、お客様相談室にお問い合わせください。(裏表紙参照)

製品構成

●以下の構成部品が入っているかご確認ください。

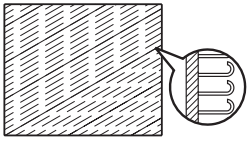
CeNET Bluetooth
インターフェースアダプター

CeNET ケーブル（2.5m）

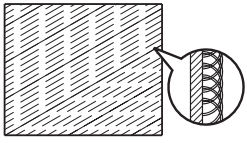


※AV-Naviシステムと本機を接続します。

マジックテープ（オス）（2個）

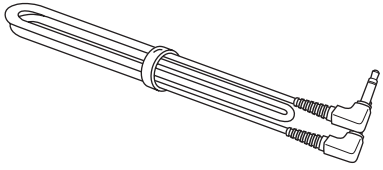


マジックテープ（メス）（2個）



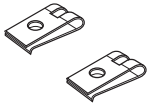
タッピングスクリュー（2個）

ミニジャックケーブル（2.5m）

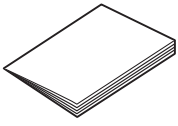


※AV-Naviシステムと本機を接続します。

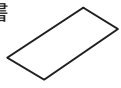
プレートナット（2個）



取扱説明書



保証書

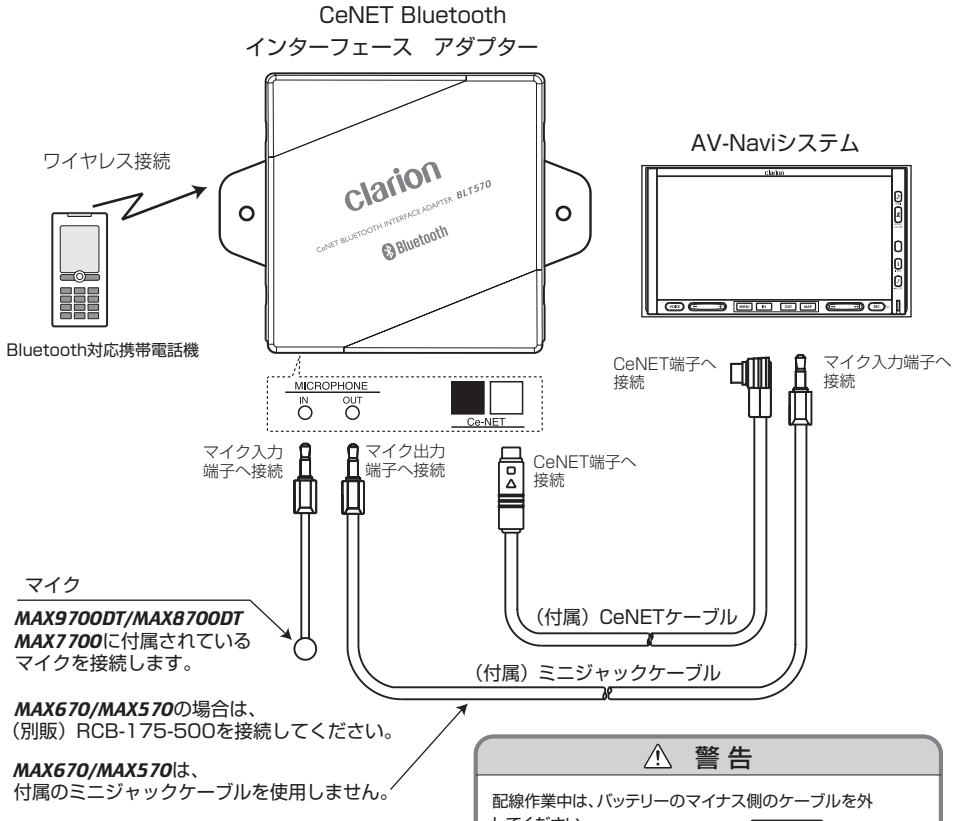


ラベル

※これらの仕様およびデザインは、改善のため、予告なく変更する場合があります。

結線方法

●本機と接続可能なAV-Naviシステムは、***MAX9700DT/MAX8700DT/MAX7700/MAX670/MAX570*** (2007年6月現在)です。お買い求めの販売店、お客様相談室にお問い合わせください。(裏表紙参照)



■CeNETケーブル

- CeNETケーブルを図の位置にロックするまで確実に差し込んでください。
- CeNETケーブルを抜くときは、スライドキャップ部を軽くつまんで引いてください。

ご注意

- CeNET端子に貼り付けられているコネクターカバーは、はがさないでください。

■ミニジャックケーブル

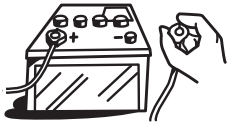
- ミニジャックケーブルを図の位置に接続してください。

■マイク

- マイクを図の位置に接続してください。

⚠ 警告

配線作業中は、バッテリーのマイナス側のケーブルを外してください。
ショート事故による感電やケガの原因となります。
また、ショート事故による機器内部の部品を破損する原因となります。



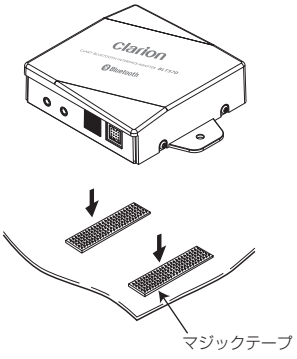
ご注意

- AV-Naviシステムの黄色の電源コード(3A電源)が、接続していることを確認してください。接続されていない場合、本機は動作しません。
- AV-Naviシステム側の結線については、ご使用のAV-Naviシステムの取付説明書をご覧ください。

取付方法

●以下の取付方法で、シート下などに取り付けてください。

■マジックテープによる取付例

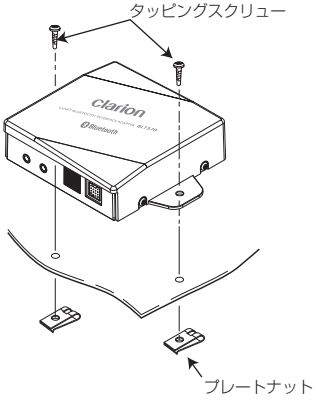


1.マジックテープ(オス)を本機の底面に貼り付けます。

2.マジックテープ(メス)をフロアマットに取り付けてください。

※貼り付ける面の汚れを拭き取ってから貼り付けてください。

■タッピングスクリューによる取付例



1.取付位置を決めフロアマットに置き、取付ブラケットの穴に合わせてフロアマットに穴を開けます。

2.付属のタッピングスクリューとプレートナットを使用して、取り付けてください。

本機でできること

携帯電話機を登録する(ペアリング)

- 携帯電話機を接続をするときに登録(ペアリング)する必要があります。携帯電話機は、最大5台まで登録(ペアリング)できます。
- 操作手順については、ご使用のAV-Naviシステムの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- ペアリング中は、ACCをオフにしないでください。

パスキー(PINコード)

- 登録(ペアリング)のときに、ご使用の携帯電話機で入力します。
- パスキー(PINコード)は、「1234」固定です。
- 操作手順については、ご使用の携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

接続をする。

- 携帯電話機を使うには、登録(ペアリング)の後に本機と携帯電話機を接続する必要があります。他に接続されている携帯電話機が無いときには、ペアリングとともに自動的に接続されます。エンジンを切った場合などは接続が切れますが、自動接続機能がオンになっていれば次回からは自動で接続をします。
- 手動で接続する場合は、「登録電話機リスト」から接続を行ってください。

電話をかける(発信)

電話をかけるには、以下の方法があります。

●直接電話番号を入力する
電話番号で使用できるのは、0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, *, #, です。

●電話帳からの発信
電話帳リストから発信することができます。

●登録リスト、施設情報画面からの発信

ご注意

- 接続している携帯電話機がない場合、AV-Naviシステムからの発信はできません。

電話をかけ直す(リダイヤル/発信履歴/着信履歴)

- 最後にかけた電話番号からかけ直すことができます。(リダイヤル)
- 発信履歴/着信履歴は、AV-Naviシステムからそれぞれ5件づつかけ直すことができます。

ご注意

- 接続する携帯電話機を切り替えた場合、リダイヤル/発信履歴/着信履歴は消去されます。

電話を受ける(着信)

- 携帯電話機接続中のAV-Naviシステムは、着信の待ち受け状態になります。着信時には、AV-Naviシステムの音量は自動的に消音され、着信音がスピーカーから聞こえます。

●自動応答する
AV-Naviシステムでは、設定により着信8秒後に自動で応答します。

ご注意

- AV-Naviシステムがオーディオパワーオフのの状態でも、着信できます。

電話帳の転送

- 携帯電話機をペアリングして接続すると、電話帳を本機に自動的に転送することができます。
- 1つの携帯電話機につき最大500件まで転送可能です。
- 接続する携帯電話機を切り替えた場合、電話帳は同時に切り替わります。

ご注意

- 「登録電話機リスト」から携帯電話機を削除すると、該当する電話帳も削除されます。
- 携帯電話機から転送する電話帳の件数よって転送が完了するまでに時間がかかることがあります。
- メモリーがいっぱいになると、それ以上転送することはできません。ペアリングした機器を削除して空き容量を増やす必要があります。

自動接続

- AV-Naviシステムでは、以前に登録(ペアリング)した携帯電話機を自動的に接続することができます。
- 初期設定は「自動接続する」です。

ご注意

- 携帯電話機から接続を手動で切断した場合、自動接続機能は動作しません。

自動応答

- 電話がかかってきたときに自動的に電話をつなぐことができます。AV-Naviシステムでは、着信を自動あるいは手動で応答するかを設定することができます。
- 初期設定は「する」です。

ご注意

- 自動応答が「する」に設定されている場合でも、手動で応答できます。

マイク感度

- この設定を変更することで、エコーキャンセル、ノイズ低減の効果が得られます。

着信音量

- 本機内蔵の着信音量を調整することができます。(本機内蔵の着信音は、携帯電話機内蔵の着信音を使わないときに使用できます。)
- 携帯電話機内蔵の着信音を使うときは、携帯電話機で音量を調整してください。

インジケーター

- 本機には、Bluetooth機器の状態を表示するブルーLEDのインジケーターが本体内部あります。インジケーターの光は、本体を透過して見ることができます。
- 本機のインジケーターは、以下のようにBluetooth機器の状態が表示されます。

状況	表示
接続していない	点滅
接続している または電話中	点灯
その他	消灯

電波状態表示

- 接続している携帯電話機の電波状態を表示します。ご使用の携帯電話機により、表示が一致しない場合があります。

電池残量表示

- 接続している携帯電話機の電池残量を表示します。ご使用の携帯電話機により、表示が一致しない場合があります。

Bluetoothアドレス

- BLT570」固有のBluetoothのアドレスを12桁の数値で保有します。

バージョン

- 「BLT570」のソフトウェアのバージョンを表示します。

故障かな？と思ったら

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをお調べください。

現　象	原　因	処　置
ご使用の携帯電話機の登録（ペアリング）ができない。	携帯電話機の登録数が5台に達している。	登録（ペアリング）した携帯電話機の1つを削除して、再度登録（ペアリング）してください。
自動接続しない。	携帯電話機側のBluetooth機能がオフになっている。	携帯電話機側のBluetooth機能をオンにしてください。
	自動接続機能がオフになっている。	自動接続機能をオンにしてください。
自動応答しない。	自動応答機能が「しない」になっている。	自動応答機能を「する」にしてください。
電話帳が転送できない。	ご使用の携帯電話機が本機に登録されていない。	ご使用の携帯電話機を再度、登録（ペアリング）してください。
	携帯電話機に電話帳転送機能がない。	Bluetoothの機能をサポートしている携帯電話機を使用してください。詳しくは、ホームページかお客様相談室にご相談ください。
	メモリーの空き容量がなくなった。	登録（ペアリング）した携帯電話機を削除して、空き容量を増やしてください。
AV-Naviシステムに電話関連のメニューが出ない。	配線が正しく接続されていない。	結線方法（10ページ）を参照の上、正しく配線してください。
操作が正常に出来ない。	携帯電話機からの応答がない。	携帯電話機の電源をオフ→オンしてください。
相手の電話機からこちらの声が聞こえない。	マイクが外れている。断線している。	マイクの接続を確認してください。
通話相手から聞こえづらいといわれた。	マイクの感度設定が適正でない。	マイクの感度設定を調整してください。
発着信・通話中、スピーカーから異常な音が出力される。	携帯電話機の充電が少ないため	携帯電話機を充電してください。
携帯電話機と接続できない。	携帯電話機側でハンズフリープロファイルでの接続が設定されていない。	本機との接続プロファイルで「ハンズフリー」を選択してください。（携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。携帯電話機に選択する機能がない場合は、携帯電話機とAV-Naviシステム両方の登録情報を削除し、再度ペアリングを行ってください。）
携帯電話機を切り替えたとき接続できない。	前回接続していた携帯電話機と自動接続を行おうとしている。	自動接続機能をオフしてから携帯電話機の切り替え操作を行ってください。
電話帳の名称が一部文字化けまたは、欠落する。	携帯電話機から送られてくるデータ形式に本機が対応していない。	携帯電話機側の設定で、転送するデータの設定を「エンコードしない」にしてください。（携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。）

仕様

バージョン：Bluetooth Ver. 1,1 1,2準拠
プロファイル：電話機能 HFP1,0
　　：電話帳　OPP1,0
Bluetoothパスキー：「1 2 3 4」固定
受信感度：Class2 最大10m
SN比：45dB以上
最大消費電流：3A以下
外形寸法：136.4(D)×102.7(W)×30(H)mm
重量：150g

■ ラベル表示について・・・

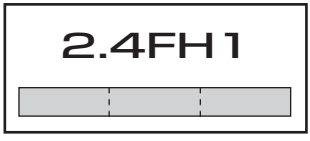
本機が使用する周波数帯域は、ラベルに記載されています。 ラベルの見方は次のとおりです。

1.) **2.4** :2.4GHz帯を使用する無線設備を表します。

2.) **FH** :変調方式がFH-SS方式であることを示します。

3.) **1** :想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。

4.) :2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。



アフターサービスについて

■保証書
この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

■保証期間
お買い求めの日より1年間です。

■万一故障が発生した場合
保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。

お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

■保証期間経過後の修理について
修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について
本商品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)は、製造打ち切り後6年保有しています。

クラリオン株式会社

本社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
Clarion ホームページ　http://www.clarion.co.jp

お問い合わせはお客様相談室へ
フリーダイヤル：**0120 -112 -140**
（9：00～12：00・13：00～17：30/土・日・祝祭日を除く）

ご購入年月日	年　月　日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

＊お客様へ … ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。

Printed in Malaysia　2007/5　EA-1316A　280-8486-01